

広報 はちおうじ

Hachioji

8.1

2015(平成27年)
No. 1332



高尾599ミュージアム オープン 好奇心の入口へようこそ

市長コラム



八王子市長
石森孝志
たかゆき

全国へ届けたい「八王子の魅力」

8月11日、年間300万人が訪れる八王子の観光名所である高尾山の麓に、「高尾599ミュージアム」がオープンします。

本ミュージアムの最大の特徴は、展示物と映像・音楽を融合させる、プロジェクトショウマッピングという技術を導入したことです。四季折々の映像に合わせて、高尾山に生息する動物を紹介しており、その息づかいを感じることができます。本ミュージアムを観光の拠点として、高尾地域はもとより八王子市全体に新たな活力が生まれるきっかけにしたいと考えています。

そして今、活気あふれる夏祭りの季節です。「八王子まつり」や「八王子芸者」を題材にした、NHKドラマ「東京ウエストサイド物語」の撮影も始まっています。先日表敬訪問にいられたキャストの早見あかりさん、羽田美智子さんは、高尾山などの自然や、まちのそこかしこに残る昔の風情など、八王子の魅力が語られていました。すべて市内で撮影されるこのドラマは、本市の魅力在全国に発信する絶好の機会であり、市を挙げて協力しています。

古くからの自然や歴史・文化など八王子は「魅力の宝庫」です。新たな魅力を発見・創造し、積極的に発信していく本市の取組みにご期待ください。一度訪れていただければ、きっと八王子を好きになっていただけるのではないのでしょうか。



百年の彩りを 次の100年の輝きへ



①



②



③



④



⑤



⑥

①「映像スペース」では、高尾山の自然をダイナミックかつ魅力的に表現 ②③四季折々の美しい植物や昆虫を展示する「展示スペース」。昆虫が飛び瞬間の標本なども ④高尾山の起伏を表現したキッズスペース ⑤「くつろぎスペース」は屋外の芝生が見渡せる、開放感あふれる空間に。多摩産材のイスとテーブルでゆったりとしたひとときを ⑥映像で高尾山の歩き方やマナーなどをガイド

Information



アクセス 高尾山口駅から徒歩4分
 開館日 通年開館(臨時休館あり)
 開館時間 午前8時～午後5時(12月～3月は4時まで)
 入館料 無料
 所在地 高尾町2435番地3
 ☎665-6688

※本施設には駐車場(駐輪場)はありません。公共交通機関のご利用を。



高尾599ミュージアム オープン 高尾山の新しい楽しみ方

本市の観光のシンボル・高尾山。標高599mのこの山は、登りだけが楽しみ方ではありません。見どころはなんとと言ってもこの場所でしか味わえない豊かな自然。世界に誇る素晴らしい魅力を発信する観光施設として、8月11日(火)、「高尾599ミュージアム」が高尾山麓にオープンします。



関東一の生物多様性を 感じてみよう

名誉館長
いけだ きよひこ
池田 清彦さん

高尾山は東京近郊に残された数少ない低地原生林です。現在より少し寒かった元禄時代に芽生えたブナの大木が頂上付近に見られ、北側には落葉樹を主体とする温帯林が、南側には常緑樹主体の暖帯林が広がります。狭い地域に温帯と暖帯の要素が混じることから、さまざまな植物、昆虫、野鳥などが生息し、その多様性の高さは関東一と言っても過言ではありません。ぜひ、高尾599ミュージアムに来て、高尾山の生物多様性の素晴らしさを実感してください。

68歳。早稲田大学教授、山梨大学名誉教授。専門は生物学。多数の著作のほか、バラエティ番組にも出演し、広く活躍中。

東京のオアシスとして注目され、国内外を問わず多くの人が訪れる人気の山、高尾山。8月11日(火)、その魅力を発信する観光施設「高尾599ミュージアム」が高尾山麓にオープンします。

魅力に触れる3つのスペース
 ミュージアムは主に3つのスペースで構成されています。「展示スペース」では、自然の宝庫・高尾山に生息する植物や昆虫を紹介。豊かな生態系を見て、触れて、学ぶことができます。屋外を見渡せる空間には「くつろぎスペース」を設置。カフェなども設けられ、ゆったりと休憩できるスペースとなっています。

注目は「映像スペース」。動物

の剥製を配した壁面に、絵本から飛び出したようなアニメーションで、高尾山の四季折々の美しい自然を表した映像が写し出されます。

交流の拠点としても
 訪れる人々の交流の場としての役割も持つこのミュージアム。施設内には交流スペースを設置し、講座などの開催のほか、市民ギャラリーや会議室としても利用できます。

観光客はもちろん、地域やボランティアの皆さん、遠足の子どもたちなど、幅広い年代の方々が学び、くつろぎ、交流する「高尾599ミュージアム」に、ぜひお越しください。